

令和5年度事業報告

社会福祉法人のじぎく福祉会

令和5年度 社会福祉法人のじぎく福祉会 事業報告(案)

I 法人概要

- (1) 法人名 社会福祉法人のじぎく福祉会
- (2) 設立目的 多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことが出来るよう支援することを目的として、下記の社会福祉事業を行う。
- (3) 設立年月日 平成2年12月28日
- (4) 理念、運営方針 法人の基本理念「地域社会との連携の下に、利用者本位の福祉サービスの提供と介護予防等在宅生活の支援に努め、地域福祉の向上に資することを目標とします。」に沿って、法人全体で安心した施設運営ができるように努める。
- (1) 質の高いサービスの提供
すべての施設は、利用者のニーズを最大限尊重し、尊厳を守り、自立を促し、生きがいをもって生活できる支援に努める。
- (2) 地域社会との連携
すべての施設は、地域社会との結びつきを強め、地域の人々に安心を与える施設づくりに努める。
- (3) 経営体制の強化
充実した施設運営をするための基盤となる経営強化に努め、職員の職場環境の充実に努める。
- (5) 運営施設の概要

種 別	施設名	サービス内容等
特別養護 老人ホーム (介護老人福祉施設)	こすもす園	【開設】 平成3年4月26日 ○特別養護老人ホーム【入所】〔定員50人〕 ○短期入所生活介護【ショート】〔定員20人〕 ○通所介護【デイ】〔定員33人〕 ○居宅介護支援事業所 ○高齢者住宅等安心確保事業【シルバーハウジング】
	のじぎくの里	【開設】 平成15年9月5日 ○特別養護老人ホーム【入所】〔定員70人〕 ○短期入所生活介護【ショート】〔定員18人〕 ○通所介護【デイ】〔定員30人〕 ○訪問介護【ホームヘルパー】 ○地域包括支援協力センター ○認知症対応型共同生活介護【グループホーム】〔定員9人〕 ○居宅介護支援事業所

	れい和こすもす園	【開設】 令和2年9月1日 ○地域密着型特別養護老人ホーム【入所】〔定員29人〕 ○短期入所生活介護【ショート】〔定員10人〕
軽費老人ホーム (ケアハウス)	やすらぎ	【開設】 平成8年4月26日 ○ケアハウス【入居】〔定員100人〕 ○定期巡回・随時対応型訪問介護看護
	津名やすらぎの里	【開設】 平成9年12月25日 ○ケアハウス【入居】〔定員50人〕 ○訪問介護【ホームヘルパー】 ○定期巡回・随時対応型訪問介護看護
	すこやか	【開設】 平成15年4月1日 ○ケアハウス【入居】〔定員30人〕 ○通所介護【デイ】〔定員34人〕 ○高齢者生活支援ハウス〔定員10人〕
障害者施設	自立支援センター むさしの里	【開設】 平成16年5月1日 ○施設入所支援【入所】〔定員31人〕 ○短期入所【ショート】〔定員4人〕 ○生活介護〔定員56人〕 ○相談支援事業所（一般・特定）
	障がい者ケアセンタ ーかんの	【開設】 令和2年9月1日 ○医療支援型共同生活援助【グループホーム】〔定員20人〕 ○短期入所【ショート】〔定員5人〕 ○生活介護〔定員40人〕
介護老人保健施設	神戸長者町白寿苑	【開設】 平成17年4月15日 ○介護老人保健施設【入所】〔定員100人〕 ○短期入所療養介護【ショート】〔空床利用〕 ○通所リハビリテーション【デイケア】〔定員40人〕 ○居宅介護支援事業所 ○訪問リハビリテーション
訪問介護	こすもす園ヘルパ ーステーション	【開設】 令和2年9月1日（こすもす園より移転） ○訪問介護【ホームヘルパー】

Ⅱ 法人事業

① 人材育成事業(研修計画)

	研修内容	実績	予定
1	新入社員研修	令和5年4月3日実施	4月実施予定
2	介護看護補助職員基礎研修	コロナ禍のため中止した。	8月実施予定
3	新入社員フォローアップ研修	コロナ禍のため中止した。	11月実施予定
4	中途採用者研修	コロナ禍のため中止した。	2か月に1回実施予定

② 永年勤続表彰式

表彰者 27名(常勤18名、非常勤 9名)

実施日	参加人数	場所
令和5年11月27日	9名	のじぎくの里
令和5年11月30日	4名	順心神戸病院
令和5年12月15日	14名	障がい者ケアセンターかんの

※コロナ禍のため、今年度もエリア別の実施とした。また、表彰式のみ実施し、懇親会は中止している。

③ 社会貢献事業

・認知症カフェ(のじぎくの里で実施)

実施日	参加人数	場所
令和5年 6月 1日	20名	堂池ふれあいの郷
令和5年 7月 5日	21名	堂池ふれあいの郷
令和5年 9月 7日	21名	堂池ふれあいの郷
令和5年10月 5日	16名	堂池ふれあいの郷
令和5年11月 2日	17名	堂池ふれあいの郷
令和5年12月 7日	25名	堂池ふれあいの郷
令和5年12月21日	17名	堂池ふれあいの郷
令和5年 2月 8日	17名	堂池ふれあいの郷
令和5年 3月 8日	17名	堂池ふれあいの郷

・地域サポート施設(こすもす園で実施)

実施日	参加人数	場所
令和5年 9月21日	30名	石守グリーントウン
令和5年10月19日	15名	北神野公民館

Ⅲ 理事会及び評議員会等の開催状況

(1) 理事会（全6回） 理事定数:6～12名 監事定数:2名

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席者数 (総数)	議事		監事出席者数
〔第1回〕 令和5年 6月 8日 (順心病院)	8名 (8名)	第1号議案	令和4年度事業報告(案)について	2名 (2名)
		第2号議案	令和4年度計算関係書類及び財産目録(案)について	
		第3号議案	定時評議員会について	
		第4号議案	のじぎく福祉会諸規則の改正について	
〔第2回〕 令和5年6月24日 (順心病院)	7名 (8名)	第1号議案	理事長の選定について	2名 (2名)
〔第3回〕 令和5年 9月2日 (順心病院)	7名 (8名)	第1号議案	評議員候補者の推薦について	2名 (2名)
		第2号議案	各種契約の締結について	
〔第4回〕 令和5年12月 2日 (日本料理 段屋)	7名 (8名)	第1号議案	令和5年度第1次補正予算について	2名 (2名)
		第2号議案	各種契約の締結について	
〔第5回〕 令和6年 3月21日 (順心病院)	8名 (8名)	第 1号議案	令和5年度第2次補正予算(案)について	2名 (2名)
		第 2号議案	ケアハウスすこやか事業転換について	
		第 3号議案	令和6年度事業計画(案)について	
		第 4号議案	令和6年度当初予算(案)について	
		第 5号議案	施設長の選任および解任について	
		第 6号議案	各種契約の締結について	
		第 7号議案	第1回臨時評議員会について	
		第 8号議案	利益相反取引について	
		第 9号議案	介護福祉士修学資金貸付事業連帯保証人	
		第10号議案	社会福祉法人指導監査の改善措置について	
		第11号議案	役員賠償責任保険契約について	

(2)評議員会（全1回） 評議員定数:7～13名

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席者数 (総数)	議事	監事出席者数
〔定時〕 令和5年 6月24日 (順心病院)	9名 (11名)	第1号議案 令和4年度事業報告(案)について 第2号議案 令和4年度計算関係書類及び財産目録(案)について 第3号提案 役員の選任について	2名 (2名)
〔第1回臨時〕 令和6年 3月30日	10名 (11名)	第1号議案 役員の選任について	2名 (2名)

(3)監事監査

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席監事	事項
令和5年 6月 3日 (障がい者ケアセンターかんの)	2名	・令和4年度事業報告について ・令和4年度決算書について ・法人運営について(理事会、評議員会、人事管理、会計管理等) ・各施設の運営について(稼働状況、利用者処遇等)

IV 法人各種会議、行事の実施状況

会議・行事名	実績	予定
永年勤続表彰	11月27日、11月30日、12月14日の3回に分けて実施	11月
研究交流会	令和6年1月27日実施	1月
施設連絡会	第1回: 5月25日、 第2回:12月02日 第3回: 3月07日	年3回
経営執行会議	毎週木曜日開催	毎週木曜日開催
高砂地区施設連絡会議	毎週月曜日開催	毎週月曜日開催

V 各施設について

(1)―① 成果と課題(こすもす園)

(事 項)
利用者満足度向上につながる、良質な介護サービスの提供を行います。 ・生活の目標や生きがいとなるような四季折々の行事等の充実を図り、ご利用者の満足度向上、職員の意欲向上につながる各種サービスの提供を行います。 ・介護ロボット等の介護補助器具の導入による業務の効率化を進め、ご利用者の快適な生活の実現、介護・看護職員の負担軽減を図ります。 ・ご利用者の日常生活における機能維持、向上ができるよう、理学療法士によるリハビリ内容の充実を図ります。
(成 果)
令和6年2月より導入された介護ロボット等の介護補助機器であるインカムは、導入直後より、職員の移動動線の短縮、伝達事項のスピードアップが図られ、業務負担軽減となりました。入浴支援装置では、洗身介助業務の短縮化、ご利用者の皮膚トラブルの減少など効果を発揮しており、効果が確認されました。 また、理学療法士によるリハビリの対象利用者数が増え、特養及びデイ部門における利用者満足度の向上に寄与しました。
(課 題)
慢性的な職員不足のため描いているイメージと乖離していることから、介護ロボット等の介護機器を上手に活用し、利用者一人ひとりが満足のできる生活を実現させる仕組みを構築する必要がある。
(事 項)
事業経営の安定化を図ります。 ・適正な収入を確保し、安定的な財務基盤を確立するため、各部署運営会議において、目標達成(特養入所率97%、通所介護23人／日)及び利用者増加に向けた取り組みを強化します。 ・収支分析結果の見える化を図り、現状把握・課題を抽出し、適切な運営に取り組みます。 ・ホームページ、Instagram、広報紙の内容を充実させ、積極的な情報発信を実施し、利用者 獲得に努めます。
(成 果)
収益については、ほぼ目標通り達成でき、新型コロナウイルス感染症流行前までの水準に達した。 営業活動については、毎月の営業報告内容を見直したことが功を奏し、各営業先からの依頼が増加しました。 SNSの取り組みも一定の効果があり、Instagramを見て、入所等の申し込みをされる方が増加しました。
(課 題)
財政基盤を安定させるため、継続的な営業先への訪問、資料の送付など、途切れない人脈作りが課題です。 令和6度より新設された加算については、早期に取得できるよう取り組みます。

(1)―② 会議の実施状況(こすもす園)

会議名	内容	構成員	開催頻度
部署連絡会議 (れい和こすもす園と合同開催)	伝達事項確認 各事業所ごとの活動状況、運営状況の確認	施設長 副施設長課長 各部署代表者	月 1 回
高齢者虐待防止委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	高齢者虐待防止に関すること	施設長 副施設長課長 各部署代表者	月 1 回
感染予防委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	感染予防対策の検討実施、研修の開催などを実施	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
苦情解決委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	苦情・意見に関すること	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
消防・防災委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	防災に関する予防、内部研修、各種避難訓練等の実施	施設長 課長 各部署代表者	月 1 回
感染予防委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	感染予防対策の検討実施、研修の開催などを実施	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
労働安全衛生委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	労働災害の予防、啓発活動 再発防止策の検討	産業医 施設長 看護師	月 1 回
給食委員会	食事に関する諸問題の改善	施設長 入所・在宅 部門代表者 管理栄養士 委託業者	2 月に 1 回
リハビリ委員会	リハビリに関すること	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
身体拘束適正化検討委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	身体拘束等に関すること	施設長 副施設長 各部署代表者	3 ヶ月に 1 回
事故防止委員会 (れい和こすもす園と合同開催)	事故予防、事故後の対応について 検討	施設長 副施設長課長 各部署代表者	月 1 回
入所判定委員会	特養入所に関する検討	施設長 副施設長介護看護主任及び副主任 相談員 栄養	月 1 回
褥瘡対策委員会	褥瘡対策に関すること	施設ケアマネ 各 部署代表者 栄養士	月 1 回

(2)―① 成果と課題(やすらぎ)

(事 項)
感染対策を継続し、ご利用者が充実した生活を送れるように支援します。 ・感染対策を継続しながらクラブ活動等、計画実施します。 ・接遇面の強化を行い、質の高いサービス提供を実施し満足度向上を図ります。 ・ケアプランの PDCA サイクルを徹底することにより安定したケアを提供します。
(成 果)
・前年度と比較し 3 倍以上の行事を計画実施しコロナ禍前の状態に戻りつつある。クラブ活動も随時再開の調整をしています。こうした活動を通して、ご利用者の笑顔を見る機会も増えています。 ・接遇面に関しては、介護主任主導のもと適宜指導を行っています。またケアの統一を図るためのマニュアル作成と業務の整備をする事で円滑なサービス提供が行えています。
(課 題)
・クラスターには至っていないが施設内外で単発的な感染も確認しており、引き続き対策を講じながら実施する必要があります。 ・ケアハウスの性質上、業務を通じて介護技術を学ぶ機会が少ないため今後も重度化する利用者への対応力を向上する必要がある、接遇面と合わせて強化していきたいと考えます。 ・質の高い安定したサービス提供を行う上で人員確保が不可欠であり、働きやすい環境作りと人員採用を行います。
(事 項)
経営基盤の強化を図り安定した経営を行います。 ・入居率 100%、体験入居率 50%、定期巡回サービス 25 名を目指します。 ・法人内施設、特に神野地区内での利用者情報を共有し連携を通して地域の活性化を図ります。
(成 果)
・入居率 99.8%、体験入居率 75.9%、定期巡回利用者 22.5 名/月 ・ケアハウス入居希望者の重度化に伴い定期巡回を利用しての受け入れの甲斐もあり本体の稼働率に関しては達成出来ました。定期巡回もそれに比例して増加傾向ではあるが目標は未達。業務と職員数のバランスを見て調整しており、外部の利用者の受け入れまでに至っていないのが現状です。 ・こすもす園や白寿苑をはじめ近隣の法人内施設とは相談員を通して利用者の処遇等において円滑な関係を築けています。
(課 題)
・外部への定期巡回は人員採用と内部業務との調整で検討しています。まずはケアハウス内での定期巡回の必要性がある方へのアプローチから利用者数の向上を図ります。 ・定期巡回の新加算の算定要件として、地域住民等との関わりが必要なため地域の相談窓口となり活性化の一助となるよう努めたい。

(2)―② 会議の実施状況(やすらぎ)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会	職員相互の連絡伝達と情報共有・行事計画	全職員	1回/月
消防委員会及び訓練	消防設備点検・緊急時の総合訓練・通報訓練	全職員・入居者全員	5回/年
苦情処理対策委員会	苦情・意見に関すること	全職員	2回/年
感染対策委員会	感染予防対策の検討実施、研修の開催などを実施	全職員	3回/年
事故防止対策委員会	事故予防、事故後の対応について検討	全職員	2回/年
身体拘束廃止委員会	身体拘束等に関すること	全職員	2回/年
入居者総会	施設よりの連絡事項と入居者との意見交換	全職員・入居者全員	2回/年 (1回は書面開催)
給食委員会	給食に関する問題・改善結果 入居者の要望意見等・栄養、 衛生教育	施設職員 神戸マルタマフーズ代表・調理員	4回/年

(3)―① 成果と課題(津名やすらぎの里)

(事 項)
安全安心の確保・QOLの向上を図ります。 ・新型コロナウイルス感染症に伴うクラスター発生やアクシデントを未然に防ぎ、正確な情報収集及び適切な対策を行います。 ・職員の気付きなど、何でも相談できる職場を作ります。 (職員の定期面談/年2回実施) ・日々の業務・休憩時間等を見直し、業務・職場環境の改善に努めます。 ・研修の充実、スキルアップを図ります。(内部研修の実施・外部研修の推進) ・with コロナを意識しながら、行事・レクの充実を図ります。
(成 果)
・入居者様にもご協力をお願いし、感染症対策を行ったが施設内でコロナ・インフル・ノロウイルスが流行しました。アクシデントは昨年度と同様7件→7件です。 ・年2回個別面談を実施しました。 ・受診介助・雑務等の役割分担、休憩時間の調整等を行うことができました。 ・内部研修・外部研修(web研修を活用)を行った。今後も充実させていきます。 ・毎月行事担当を決めて実施できました。感染症の影響でレクは充実できませんでした。
(課 題)
・役割分担において、特定の職員に負担がかかっている部分があるので、分担等の見直しをさらに行う必要があります。 ・感染症により、レクリエーションの充実が進まなかったので取組たいと思います。
(事 項)
経営基盤の強化を図ります。 【ケアハウス】 ・入居率100%の維持、体験入居者1～2名の確保を行います。 ・地域ケア会議に参加し、地域との連携に努めます。 【ヘルパーステーション】 ・1日当たり平均20名以上を目標とします。 ・ヘルパー連絡会に参加し、地域との連携に努めます。 【定期巡回ステーション】 ・1年で10名、2年で20名の登録者確保を目標とします。 ・運営推進会議等を通じ、地域にサービスを周知できるよう努めます。
(成 果)
【ケアハウス】 ・年間稼働率98.8% 【ヘルパーステーション】 ・1日平均 15.7名 昨年比72.6% 【定期巡回】

・利用者登録人数は10名に達したが、累計人数では6.1人となった。
(課 題)
【ヘルパーステーション】 ・施設内では定巡の利用率が上がるにつれ、訪問介護の利用率が下がるという状況になっているため、定期巡回と訪問介護の棲み分けが課題となっています。

(3)―② 会議の実施状況(津名やすらぎの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
職員会議	業務連絡・諸問題検討・各種施設行事の企画検討	全職員	月1回
処遇会議	入居者の処遇に関する対策検討	全職員	月1回
給食会議	献立・給食・行事食等の検討話し合い、施設側・業者側の連絡事項	施設職員・厨房職員 給食会社責任者	年6回
感染事故防止対策委員会	インフルエンザ等感染症・転倒事故等の予防対策の協議	全職員	年4回
身体拘束廃止・虐待防止委員会	身体拘束廃止に向けた体制作り 身体拘束廃止、改善のための教育・研修の実施	施設長・生活相談員 介護職員・栄養士	年4回
研修会	ハラスメント対策、事例検討、緊急時の対応、熱中症対策、感染予防、巡回サービスについて	全職員	年6回
ヘルパー会議・研修	より質の高いケアサービスの提供及び介護技術の向上と情報の共有を目的とする研修の実施	施設長・サービスの提供責任者・登録ヘルパー	月1回
定期巡回会議・研修	より質の高いケアサービスの提供及び介護技術の向上と情報の共有を目的とする研修の実施	施設長・計画作成責任者・介護職員	月1回
介護医療連携推進会議	定期巡回の事業報告 自己評価・外部評価、その他検討事項	民生委員・行政 訪問看護・定期巡回	年2回
消防訓練 風水害避難訓練	消防設備点検・緊急時の総合訓練 風水害に備えた避難訓練	全入居者・全職員	年2回 年1回
入居者懇談会	施設から入居者への連絡・報告 入居者から施設への質疑応答	全入居者・全職員	年4回

(4)―① 成果と課題(すこやか)

(事 項)
「ご利用者自立支援」を基本とし、感染対策を講じながら徐々にコロナ禍前の生活に戻します。 【ケアハウス】 ・ご利用者の個別ニーズの把握に努め、介護予防に視点をおいたレクリエーション・体操などの実施により楽しい雰囲気の中で体力を維持できるよう支援します。 ・季節行事を企画します。 【デイサービス】 ・ご利用者がリハビリを兼ねた機能訓練、体操、リフレッシュできるレクリエーション等を行います。 ・感染状況を考慮しながら地域ボランティアを徐々に受入れします。
(成 果)
【ケアハウス】 ・いつも参加者が同じメンバーとなっていたが、体操の回数を増やし内容を見直した結果、他の利用者の参加を増やす事ができました。 【デイサービス】 ・音楽療法、地域のボランティアの受け入れもコロナ以前の状況に戻っており、ケアハウスの利用者も一緒に参加させてもらい生活に活力が戻ってきている。それらの行事等の活動状況を SNS 等で常に発進し、アピールができました。
(課 題)
・ケアハウス、デイサービス共に入居者、利用者の高齢化は進む一方でありケアハウスは入居時年齢は 90 代以上が大半となっている。お部屋での転倒や体調不良も多く入退去が著しかった年となりました。ケアハウスで長く生活できるようにすることが今後の課題と考えております。 ・デイサービスにおいても介護度が上がってきているため利用者のサイクルが早くなって来ています。居宅やご利用者・ご家族へのアピールポイントを考える必要があると考えております。 ・介護報酬の加算が大きく変更しているため取得できる加算の見直しを検討します。
(事 項)
経営の適正化を図ります。 【ケアハウス】 ・入居率 100%を維持し、体験室も空き部屋を利用しながら待機者の確保を図ります。 ・設備の老朽化で修繕の増加が見込まれるが、収支バランスを考慮した適切な予算管理に努めます。 【デイサービス】 ・新規契約獲得を行い稼働率 78%を目標とする。重介護者の受入を増やし、居宅介護支援事業者や地域包括支援センターに PR を行います。
(成 果)
・ケアハウスは稼働率ほぼ 100%を達成、体験室も 3～5 部屋を常に維持できた。退去が多い年であったが体験室からの入居もあり満床を維持することができました。

・デイサービスは目標にはおよばなかったが年度後半はケアハウスの利用者や増回で稼働率は上がってきている。 ・設備の経年劣化は次年度に切替工事が進むことになった。順次進めていくこととなる。
(課 題)
・施設として大規模設備入替えて支出が増えているため、人件費以外にも抑えることができる支出は抑えたいが入居者・利用者のサービスは向上させて行きたい。 ・ケアハウス増床の予定の為、入居者獲得、デイは加算の見直しを行い引き続き稼働率を高めることが課題となる。

(4)―② 会議の実施状況(すこやか)

会議名	内容	構成員	開催頻度
感染予防対策委員会 感染症に係る BCP	施設内における感染対策について 1. 感染症予防・食中毒予防蔓延防止 2. コロナ・インフルエンザ予防対策等 3. 指針の策定	各部署代表者	2 回/年
事故防止対策委員会 及び勉強会	ヒヤリハット・アクシデント 報告・防止対策を検討周知 指針の策定	各部署代表者	1 回/年
災害防災対策委員会及 び勉強会	消防計画・届出、備蓄管理 訓練実施等・指針策定	施設長・各部署代表 者	4 回/年
給食委員会	給食に関する報告・要望・計画	施設長・給食委託業 者・栄養士・各主任	4 回/年
職員会議	各部署月間報告・次月予定・行事計 画・お知らせ・情報の共有	全職員	12 回/年
行事委員会	行事計画・実施・反省	デイ職員全員	毎月
業務改善会議	各部署の業務について (ケアは入居判定委員会兼ねる)	各部署職員	毎月
身体拘束適正化検討委 員会	身体拘束適正化の為指針策定 研修実施	部署代表者	1 回/年
虐待防止検討委員会	虐待防止のための指針の策定 研修実施・記録	部署代表者	1 回/年
入居者懇談会	入居者へお知らせ・お願い・報告 意見交換	入居者全員・施設長 ケア相談員・介護職員	2 回/年
ハラスメント防止対策 委員会	職場における様々なハラスメント を防止する指針の対策と研修周知	施設長・各部署代表者	1 回/年
利用者担当者的会議	サービスの調整・各関係者との連携と 情報交換	ケアハウス・支援ハ ウス	随時

(5)―① 成果と課題(のじぎくの里)

(事 項)
ご利用者が安心して暮らせる(生活ができる・通える・相談できる)場を提供します。 ・住み慣れた場所で暮らすことができるように支援します。 ・生活や活動を共有し生活支援を充実させます。 ・ご利用者の状況に応じた「食」を提供します。 ・地域との連携強化にて信頼関係を構築します。 ・リハビリケアを実施します。
(成 果)
6 事業が協力し、共有するシステムを活用しながら、スムーズに調整を行い、必要なサービスへ移行することができました。在宅支援が必要であれば、住み慣れた環境で生活ができ、短期・施設支援が必要であれば、緊急度を考慮し、サービスへ移行できるシステムが施設内で構築できました。 施設内外での「食」に関してのイベントでは、部署合同で開催することができ、多くのご利用者が満足でき、次への期待に繋げることができました。 普段からの施設外へアプローチを行った結果、短期入所利用率100%維持が出来ました。
(課 題)
緊急受け入れを行う中、連絡体制等に支障が出ることもあり、担当部署だけでなく、行政を含めより一層の連携を取る必要があると思われます。 部署の行事等では、作業として行えるリハもありますが、利用者・居宅が求めているリハビリを考慮したリハビリケアを検討する必要があると思われます。
(事 項)
経営基盤の安定化を図ります。 ・スムーズな入所調整・入院期間の短縮等の取り組みを行います。 ・特養97%の稼働率で安定を図ります。 ・相談件数 UP にて利用者数の増加を図ります。(在宅へのアピール) ・安全管理体制の強化を図ることで、職員の働きやすい場を提供する。 ・収支を考えた施設運営管理ができるように常に事務内で協議を行います。
(成 果)
目標稼働率には達成しなかったが、協力病院との連携で、27名の入院者がいましたが、平均10～14日程度で帰園することができ、その後も安定し施設での生活が維持できている。 地域包括支援センターからの相談案件が増え、訪問介護へサービスを繋げることができていることが、在宅の基盤となり、収益へと繋がった。
(課 題)
入院中に医療ニーズを選択される家族様が増え、入所時との意向に相違が生じることが多くなっている。決断等に迷いがある場合は、地域連携等との調整が早期に必要となる。 職員とのコミュニケーションを活用しながら、相談を受けることで、すぐに解決できない問題もあり、時間をかけながら寄り添い、働きたいと思える施設(部署)づくりを進めていくことが今後の課題である。 2年続けて、退所25名を越していることで、入所調整のため、常に登録利用者の把握は必要である。

(5)―② 会議の実施状況(のじぎくの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会	各部署行事予定、報告、各部署からの発信事項、施設長からの指示事項	施設長・課長・各部署代表者	月 1 回
労働安全・衛生委員会・職場環境向上委員会・虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会	産業医よりの通達事項・教育関連・健康診断フォロー状況確認・施設内が安全で作業環境に適している等の報告 働きやすい職場環境を目指し、意見交換・施設内外の利用者様に虐待等の兆候がないか・勉強会等の検討	施設長・課長・各部署代表者	月 1 回
食事委員会	食事内容についての意見交換、行事食の検討	施設長・食事委託業者、管理栄養士、各部署担当者	2 ヶ月 1 回
感染予防委員会	感染に対する知識の習得・現状の感染種別等の対応策・感染予防教育の立案・実施・評価	施設長・課長・看護師・施設ケアマネ・各部署代表	2 ヶ月 1 回
防災・防犯委員会 (災害)	災害訓練の立案・実施・評価 災害時に備え、備品等の点検・管理	防火管理者・施設長・各部署担当者	月 1 回
環境整備委員会	施設内ラウンドの報告による改善等の検討・施設美観について立案・実施・評価	各部署担当者	月 1 回
行事委員会	施設全体行事の立案・検討、年間行事に基づいた毎月の行事の遂行	施設長・課長・各部署担当者	月 1 回
処遇会議	各部署利用者様の状況にあったサービスが提供できているか、自立の援助方法に対する計画・立案を検討	各部署関係職員	月 1 回
事故対策・身体拘束廃止委員会（安全対策担当委員会）	事故報告、内容検討、予防策や生活環境の見直し、身体拘束廃止の為の対策や検討	各部署担当者・看護師・施設ケアマネ	月 1 回
入所（利用）判定委員会	特養次期入所者及び利用者の情報交換、入所判定基準に沿った判定会	施設長・看護師・介護職員・施設ケアマネ・相談員・管理栄養士	月 1 回
サービス担当者会議	状態の変化・定期外利用等、ご利用者の変化に伴う会議	全部署関係職員	随時

(6)―① 成果と課題(自立支援センターむさしの里)

(事 項)
利用者が安全で安心できる介助のため、統一したケアを実施するとともに、介護技術の向上を図る。 ・施設内の介護技術研修を年2回実施する。 ・ノーリフトケアを推進します。
(成 果)
・教育委員会が中心となって、小グループでの介護技術研修を、職員1名につき年4回実施できた。 ・入所利用者は31名中、13名がノーリフトケアを実施しており、安全に移乗介助ができています。 通所利用者は9名がノーリフトケアの対象者となっており、新規申込時には必要かどうかの検討ができています。
(課 題)
・中途採用職員には入職してから個別に実施しており、今後も実施忘れがないよう注意が必要です。 ・利用者の ADL の低下等により、リフター対応利用者の増加が予想される。環境整備も必要なため、担当者を中心に、他職種協同でスムーズに導入できるようにしていく。
(事 項)
経営基盤の強化を図ります。 ・生活介護単独の稼働率80%、1日平均20名を目指します。 相談支援事業所や養護学校に訪問し営業活動を行います。 ご利用者や保護者の要望に柔軟に対応できる環境を整えます。 ・施設入所・短期入所の稼働率100%を目指します。 日々の健康観察を強化し、早期治療に努め入院者数を減らす事を目指します。 退所後に短期間で入所できるよう、入所申込者の状況把握を行い新規申込者の獲得を目指します。
(成 果)
・営業活動は実施できなかったが、体験利用を積極的に受け入れ、将来の利用者獲得に繋げることができた。 ・施設を知ってもらう機会が増えた。 ・保護者の見学希望に全て対応することができた。 ・長期の入院者数の減少ができた。 ・退所者がなかったため、入所稼働率100%が保てた。
(課 題)
・相談支援事業所や特別支援学校、養護学校と連携強化を図る事が課題です。 ・退所者がいなかったため、長く待機されている入所申込者の状況把握に一層努める。

(6)―② 会議の実施状況(自立支援センターむさしの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
部門別会議	各部署の代表者の会議。施設運営に関する協議・調整及び各部署からの連絡・報告を行う	施設長、サービス管理責任者、部署主任、相談支援員、看護師、理学療法士、管理栄養士	毎月 1 回 (第 1 水曜日)
入所部門会議	部門別会議の伝達及び入所部門の職員からの連絡・報告を行う	サービス管理責任者、入所介護職員、相談員	毎月 1 回 (第 1 水曜日)
在宅部門会議	部門別会議の伝達及び在宅部門の職員からの連絡・報告を行う	サービス管理責任者、在宅介護職員、相談員	毎月 1 回 (第 1 木曜日)
教育委員会	処遇技術の向上と質の高いサービスの提供を図る。職員の定着と働きやすい環境づくり。 業務遂行における職員の資質向上への取り組み	施設長、サービス管理責任者、部署主任、部署副主任、看護師	毎月 1 回 (第 1 水曜日)
行事委員会	施設内の合同行事の企画・運営に関する協議	部署代表者、相談支援員、看護師、管理栄養士、事務員	毎月 1 回 (第 3 木曜日)
給食委員会	給食及び使用食材に関する協議	管理栄養士、各部署担当者、給食委託業者	2 か月 1 回 (第 3 水曜日)
虐待・身体拘束防止委員会	利用差に対する不適切なサービスの提供の点検と身体拘束の防止に関わる検討	各部署担当者、看護師、理学療法士	毎月 1 回 (第 2 水曜日)
事故防止対策委員会	施設内介護事故防止のための対策の検討とヒヤリハットの点検、身体拘束に関する検討	各部署担当者、看護師、管理栄養士、理学療法士	毎月 1 回 (第 4 木曜日)
苦情処理委員会	苦情に対する原因究明、対応策を検討	施設長、サービス管理責任者、各部署担当者、相談員	3 か月 1 回 (第 3 水曜日)
感染予防委員会 (環境整備委員会)	感染症の知識向上、施設内拡大感染防止の対策検討、衛生管理の点検等	看護師、各部署担当者	毎月 1 回 (第 1 木曜日)
消防・防災委員会	防災計画の策定、避難訓練の計画と実施、消防設備等点検	防火管理者、各部署担当者	毎月 1 回 (第 2 木曜日)

ケアプラン介護 栄養ケアマネジメント 会議 リハビリ実施計画会議	施設利用(入所/生活介護/短期 入所等)可否の判定、待機状況等 の把握	サービス管理責任者、介護 主任、相談支援員、看護師、 理学療法士、管理栄養士	利用者ご とに3ヶ 月に1回
入所(利用)判定会議	施設利用(入所/生活介護/短期 入所等)可否の判定、待機状況等 の把握	サービス管理責任者、介護 主任、相談支援員、看護師、 理学療法士、管理栄養士	随時

(7)―① 成果と課題(神戸長者町白寿苑)

(事 項)
人にやさしい人材の育成と働きやすい職場環境の整備を行います。 ・主任・副主任による部署運営の主体性強化を行います。 自助から共助へ さらに公助に向けた取り組みを目指します。 ・定期的な職員面談（役職者含め）を実施します。（年２回） 運営方針・事業目標の意識統一、悩み相談などで問題の早期解決を行います。 ・人材確保に努めます。 ジョブメドレー等のハローワーク以外の低コスト雇用により人材を確保します。 離職者年間１０名以下を維持します。 ※試用期間除く ・働きやすい職場環境を整備します。 感染症予防の更新と継続・共存できる体制づくりを行います。 マンパワー重視の介護からの脱却（管理モニター・移乗介助などの福祉用具導入体制の強化）を図ります。 勤務体系の安定化を図ります。（２０２２年度に試行的な変更を実施）
(成 果)
主任・副主任による部署運営の主体性強化 ・ミニリーダー会・リーダー会・フロア会議を実施し、協力体制や協議ができています ・継続的に面談を実施しました。 ・離職率(年間８名以下)の維持(試用除く):17名(前年度15名)で２名増加 ・感染症予防の体制づくり:5類移行に合わせた対策を更新し、短期で収束できる体制を強化 ・マンパワー重視介護からの脱却:モニター付ベッド20台の導入、車いす10台、 リクライニング車いす2台、自動ブレーキ車いす2台を導入しました。 ・勤務体系の安定化:定時退社が促進され、業務のスリム化が進みました。
(課 題)
・退職者は17名(常勤８名、非常勤９名)と昨年度より増加した。退職理由はプライベートな理由が多いが、勤続10年前後4名、3年未満7名と多く、定着に向けた取り組みと中堅層が動く時期ととらえて、今後も積極的な雇用活動が必要である ・マンパワー重視介護からの改善への取り組みが全体的に不十分で、生産性向上のための取り組みを促進させることが課題である。
(事 項)
W i t h コロナの経営基盤の再構築を行います。 ・稼働率の安定 ※順心神戸病院と地域施設との連携 入所:在宅強化型を維持し(在宅復帰者の月1件以上支援)平均稼働率90%以上を確保します。 通所リハ:平均利用数26名以上にします。(営業強化) 居宅 :平均稼働率80%以上の確保を目指します。(1名体制) 訪問リハ:350件/年 災害対応への強化を図ります。(自家発電設置等)

業務継続ができる取組の強化を図ります。(地震・火災・水害・感染症等)
(成 果)
入所:超強化型 3 ヶ月、強化型 9 ヶ月を算定できた(在宅へは平均月 2.0 件、前年度 1.4 件) 平均稼働率 86.9%(前年度比べて 3.6%増加)
通所リハ:平均利用者 19.3 名(前年度比べて 1.9%減少)
居宅:平均稼働率 63.4%(前年度比べて 15.9%減少)
訪問リハ:573 件(前年度比べて 191 件増加)
災害対応の強化(自家発電設備等)
・クラスターが 1 回発生し、利用者 19 名が感染したが、短期間で終息し、事業継続ができました。 ・感染症 BCP や災害 BCP が策定でき、具体的な研修・訓練計画を実施しました。 ・自家発電設備の更新は 7 老健合同で検討したが、費用が高額になるため保留としました。
(課 題)
・入所:近隣特養の空床が多く、申込みが少なく稼働が低迷した 順心神戸病院を含めた病院等との連携強化と新規申込みの増加が課題である ・通所リハ:新規利用者の紹介が増加してもらえる居宅 CM との連携再構築が課題である

(7)―② 会議の実施状況(神戸長者町白寿苑)

会議名	内容	構成員	開催頻度
レクリエーション委員会	施設内外行事および各種レクリエーションの実施計画広報活動(きぼうの活用)	看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士	毎月 1 回 (第 1 金曜日)
サービス向上委員会	サービス向上のための業務改善・苦情対応	副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士・事務員	毎月 1 回 (第 3 金曜日)
給食委員会	給食業務全般に関する計画・指導・改善・調査	施設長・事務長・看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士・給食委託業者	毎月 1 回 (第 2 火曜日)
教育委員会	職員の資質向上を図るための研修計画と実施	副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士・	毎月 1 回 (第 2 木曜日)
感染・褥瘡予防対策委員会	褥瘡の発生予防、回復対策 苑内感染症等の防止対策 口腔ケア	施設長・副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士・栄養士	毎月 1 回 (第 3 火曜日)
安全対策委員会	利用者の安全の確保を図るための対策および指導 ※インシデント・アクシデント対策 ※身体拘束ゼロ対策 ※不適切ケアの検証、防止、再発防止	看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士	毎月 1 回 (第 3 水曜日)

労働安全衛生委員会	職員の安全と健康の確保を図るための対策 および指導 ※腰痛予防対策 ※4S活動（整理整頓清掃清潔） ※KY活動（危険予知	施設長・副施設長・事務 長・各部署責任者（主 任・副主任）	毎月1回 （第4水曜日）
運営委員会	のじぎく福祉会および施設の運営全般に関 する方針の周知と報告	施設長・副施設長・事務 長・各部署責任者（主 任・副主任）	毎月1回 （第4水曜日）
リーダー会	業務改善・書類見直し	主任・副主任	毎月1回 （第4水曜日）
摂食嚥下支援チ ーム	安全に楽しく食べる楽しみを支援する ミールラウンドの実施 口腔機能維持への取り組み	施設長・副施設長・課 長・事務長・看護師・介 護士・リハビリ療法士・栄 養士	毎月1回 （第2火曜日）
排泄自立支援チ ーム	個々の能力に合った排泄への自立向上を各 専門性を発揮しチームで支援する。 パットの検討、排泄介助について検討 おむつ代コスト削減	事務長・看護師・介護 士・リハビリ療法士・栄養 士	毎月1回 （第4水曜日）
7老健会議	師長事務長会 介護プロジェクト委員会（介護教育） 排泄ケア向上委員会 リハビリ部会 いちごの会（栄養士） 支援相談員会	担当者	1回/2～6か 月

(8)―① 成果と課題(れい和こすもす園)

(事 項)
入居者一人一人に寄り添った個別ケアを具体的に実現します。 ・ご本人、ご家族に【目覚めの時間】【食事の時間】【就寝時間】【入浴方法】【排泄方法】などの聞き取りを行い、在宅からの暮らしの継続ができるようサービス提供を行います。 ・在宅と変わらない生活実現のため、ペット、園芸などのレクリエーション活動を展開し、個人の趣味に応じた生活を提案します。 ・ご利用者が充実した生活を送るために機能訓練を積極的に行い、身体機能の維持向上に繋げ活動性のあるメリハリのある生活を目指します。
(成 果)
一人一人に合わせたケアの構築のため、24Hシートの活用を重点的に実施し、ユニット内研修や会議を定期で実施することで、職員へのケアの質向上を図った。 新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類へ移行したことに伴い、行事等の制限緩和や家族との居室での面会、外出制限を撤廃し、利用者の暮らしを豊かにする取り組みが実施できた。
(課 題)
個別ケアは、継続的な取り組みが必要であるため、ユニット会議等において、ケアのチェック及び研修会を標準的なものとして出来るようにしていく必要がある。 機能訓練においては、こすもす園に配置している理学療法士の派遣が出来ず未実施となったが、令和6年度においては、業務シフトを見直し、理学療法士の介入が出来るように業務改善に取り組む。
(事 項)
事業経営の安定化を図ります。 ・適正な収入を確保し、安定的な財務基盤を確立するため、各部署運営会議において、目標達成(入居率93%)及び利用者増加に向けた取り組みを強化します。 ・収支分析結果の見える化を図り、現状把握・課題を抽出し、適切な運営に取り組めます。 ・ホームページ、インスタグラム、広報紙の内容を充実させ、積極的な情報発信を実施し、利用者獲得に努めます。
(成 果)
目標稼働率について達成でき、開設3年が経過した中、安定的に運営が出来ている。 営業活動については、毎月の営業内容報告を見直したことが功を奏し、各営業先からの依頼が増加した。 SNSの取り組みも一定の効果があり、インスタグラムを見て、入所等の申し込みをされる方が増加した。
(課 題)
入居申し込みが少なく、待機者の確保が喫緊の課題となるため、関係先への継続的な営業訪問、資料の送付など、途切れない人脈作りが課題である。 また、慢性的な職員不足があり、サービス維持、向上のため、職員確保が課題である。

(8)―② 会議の実施状況(れい和こすもす園)

会議名	内容	構成員	開催頻度
部署連連絡会議 (こすもす園と合同開催)	伝達事項確認 各事業所ごとの活動状況、運営状況 の確認	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月 1 回
高齢者虐待防止委員 会 (こすもす園と合同開催)	高齢者虐待防止に関すること	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月 1 回
苦情解決委員会 (こすもす園と合同開催)	感染予防対策の検討実施、検収の開 催などを実施	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
消防・防災委員会 (こすもす園と合同開催)	防災に関する予防、内部研修、各種 避難訓練等の実施	施設長 課長 各部署代表者	月 1 回
感染予防委員会 (こすもす園と合同開催)	感染予防対策の検討実施、研修の開 催などを実施	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
労働安全衛生委員会 (こすもす園と合同開催)	労働災害の予防、啓発活動 再発防止策の検討	産業医 施設長 看護師	月 1 回
給食委員会	食事に関する諸問題の改善	施設長 副施設長 課長 介護主任 看護 栄養士 委 託事業者	2 月に 1 回
身体拘束適正化検討 委員会 (こすもす園 と合同開催)	身体拘束等に関すること	施設長 副施設長 各部署代表者	3 ヶ月に 1 回
事故防止委員会 (こすもす園と合同開催)	事故予防、事故後の対応について検 討	施設長 副施設長 各部署代表者	月 1 回
入居判定委員会	入居に関する検討	施設長 副施設長 課長 介護看護主 任 相談員 栄養	月 1 回
褥瘡対策委員会	褥瘡対策に関すること	施設ケアマネ 各 部署代表者 栄養 士	月 1 回
運営推進会議	地域密着型サービスに義務付けら れ、地域の代表者とサービスの質の 確保について検討	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者 地域代表者 加古川市	2 月に 1 回 (12 月より)

(9)―① 成果と課題(ケアセンターかんの)

(事 項)				
質の高いサービスの提供に不可欠な職員の満足度向上のため定時退社の徹底と80%以上の年休取得率を継続します。				
(成 果)				
目標とした年休取得率も達成し、半年以上の在職職員の離職防止につながった。				
年休所得状況				
	取得率	付与日数	取得日数	一人当たり平均取得日数
令和5年度	83%	692 日	572 日	10.2 日
令和4年度	110%	625 日	690 日	13.5 日
令和3年度	74%	531 日	393 日	8.2 日
(課 題)				
定時退社の徹底と有給の取りやすさは強みの一つのため継続が必要である。				
(事 項)				
利用者、家族等から要望が多いリハビリ機会の充実と、外出行事を充実させるため、必要職員を確保します。				
(成 果)				
6月にリハビリスタッフを増員したことで、常時2名のリハビリ体制を確保することで利用者、家族等からの要望に応じることができた。				
(課 題)				
利用者の状態、要望等を考慮しリハビリ体制の維持、継続が必要である。				

(9)―② 会議の実施状況(ケアセンターかんの)

会議名	内容	構成員	開催頻度
苦情処理委員会	苦情処理に関する周知・対応策検討	サビ管、看護、 介護、世話人	月 1 回 (第 4 水曜)
虐待防止・身体拘束 防止委員会	虐待防止及び身体拘束防止に関する 研修、マニュアルの改定	看護、介護、 世話人	月 1 回 (第 4 水曜)
施設内事故防止委員 会	施設内事故防止に関する研修・訓 練、マニュアルの改定	看護、介護、 世話人	月 1 回 (第 3 木曜)
施設内感染予防委員 会	施設内感染予防に関する研修・訓練、 マニュアルの改定	看護、介護、 世話人	月 1 回 (第 4 火曜)
広報委員会	定期的な機関誌の発行、ホームペー ジの改定	看護、介護、世話 人、リハ職	月 1 回 (第 2 月曜)
レクリエーション委 員会	レクリエーションの企画・実施	看護、介護、 世話人	月 1 回 (第 3 月曜)
消防・防災委員会	消防・防災に関する研修・訓練、マニ ュアルの改定 消防設備等の点検に関する計画・実施	防火管理者、看 護、介護、世話人	隔月 1 回 (偶数月第 3 火曜)
教育委員会	職員のスキルアップのための計画・ 実施	看護責任者、介護 責任者、看護、介 護、世話人	月 2 回 (第 3 木曜、 第 4 水曜)
給食委員会	食事（食事内容・食事姿勢・福祉用 具等）に関する見直し	管理栄養士、看 護、介護、世話人	月 1 回 (第 2 火曜)

(10)―① 成果と課題(こすもす園ヘルパーステーション)

(事 項)
収益・人員の確保 ・新規利用者獲得 月3名を目指します。 ・サ責4名 登録ヘルパー19名の職員数の現状維持を目標とします。
(成 果)
新規利用者月3名の獲得ができました。 2名の登録ヘルパーの退職がありました。引き続きそれぞれの働ける時間帯に合わせてシフト作成を行い働きやすい環境作りを継続させていきたいと思っています。
(課 題)
引き続き可能な限り新規依頼を受け入れます。 登録ヘルパーの確保が課題となっています。
(事 項)
働きやすい職場環境の整備 ・職員の高齢化、個々の働ける時間帯等に対応し多様な勤務体制を構築します。 ・月1回の研修により専門知識・技術を習得しスキルアップを図ります。
(成 果)
引き続き資料配布の研修ではあったが、質問等に答える場を設け対応した。 ラインワークスの活用にてヘルパー間やサ責との情報共有がスムーズに行え訪問中の緊急時等にも対応することが出来ました。
(課 題)
ヘルパーの離職がないよう様々な場面でのサポートを行い、より一層働きやすい職場環境作りを目指します。

(10)―② 会議の実施状況(こすもす園ヘルパーステーション)

会議名	内容	構成員	開催頻度
サ責ミーティング	情報共有・ヘルパーへの申し送り事項・研修の検討等	全職員	月1回
感染委員会	感染状況の確認。把握、対応等	全職員	月1回
虐待防止委員会	虐待相談・報告の有無の確認 内容の検討等	全職員	月1回
事故防止委員会	事故報告の有無の確認 今後の対応	全職員	月1回

Ⅳ その他(稼働状況、職員状況、事故等の状況)

(1) 稼働状況

1-① こすもす園(ロング)定員50名

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均介護度
					実績	
4	30	1,500	1,488	49.6	99.2	4.2
5	31	1,550	1,548	49.9	99.9	4.2
6	30	1,500	1,495	49.8	99.7	4.2
7	31	1,550	1,543	49.8	99.5	4.2
8	31	1,550	1,548	49.9	99.9	4.2
9	30	1,500	1,493	49.8	99.5	4.2
10	31	1,550	1,544	49.8	99.6	4.2
11	30	1,500	1,497	49.9	99.8	4.2
12	31	1,550	1,534	49.5	99.0	4.2
1	31	1,550	1,533	49.5	98.9	4.3
2	29	1,450	1,450	50.0	100.0	4.3
3	31	1,550	1,546	49.9	99.7	4.3
合計	366	18,250	18,219	49.8	99.8	4.2

1-② こすもす園(ショート)定員20名

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均介護度
					実績	
4	30	600	503	16.8	83.8	2.8
5	31	620	521	16.8	84.0	2.8
6	30	600	540	18.0	90.0	3.0
7	31	620	552	17.8	89.0	2.9
8	31	620	558	18.0	90.0	2.8
9	30	600	529	17.6	88.2	3.0
10	31	620	552	17.8	89.0	3.0
11	30	600	555	18.5	92.5	3.0
12	31	620	550	17.7	88.7	3.0
1	31	620	519	16.7	83.7	2.9
2	29	580	525	18.1	90.5	2.9
3	31	620	552	17.8	89.0	3.0
合計	366	7,320	6,456	17.6	88.2	2.9

1-③ こすもす園(デイサービス)定員33名

月	日数 A	定 員 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率 (%)	平均介護度
						実 績	
4	25	825	503	20.1	64	61.0	2.0
5	27	891	562	20.8	63	63.1	2.1
6	25	825	538	21.5	62	65.2	2.2
7	26	858	577	22.2	66	67.2	2.2
8	26	858	618	23.8	69	72.0	2.2
9	26	858	638	24.5	70	74.4	2.2
10	26	858	635	24.4	69	74.0	2.2
11	26	858	599	23.0	66	69.8	2.2
12	25	825	587	23.5	66	71.2	2.2
1	24	792	564	23.5	67	71.2	2.2
2	25	825	569	22.8	65	69.0	2.1
3	26	858	611	23.5	64	71.2	2.1
合計	307	10,131	7,001	22.8	791	69.1	2.2

1-④ こすもす園(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定 員 (予防含む)	利用者数 (月初め)		稼働率 (%)
		(ケアマネ数×43人)	一 般	介護予防	
4	3.5	150.5	101	50	100.3
5	3.5	150.5	105	51	103.7
6	3.5	150.5	106	52	105.0
7	3.5	150.5	101	50	100.3
8	4.0	172.0	99	50	86.6
9	4.5	193.5	100	49	77.0
10	5.5	236.5	101	58	67.2
11	5.5	236.5	101	60	68.1
12	5.5	236.5	97	62	67.2
1	5.5	236.5	100	55	65.5
2	5.5	236.5	99	58	66.4
3	5.5	236.5	98	59	66.4
合計	55.5	2386.5	1,208	654	78.0

2-① やすらぎ(ケアハウス)定員100名

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	平均介護度
				実績	
4	30	3,000	3,000	100.0	1.6
5	31	3,100	3,100	100.0	1.6
6	30	3,000	3,000	100.0	1.6
7	31	3,100	3,100	100.0	1.6
8	31	3,100	3,100	100.0	1.6
9	30	3,000	3,000	100.0	1.6
10	31	3,100	3,100	100.0	1.6
11	30	3,000	3,000	100.0	1.6
12	31	3,100	3,069	99.0	1.6
1	31	3,100	3,100	100.0	1.6
2	29	2,900	2,871	99.0	1.6
3	31	3,100	3,100	100.0	1.6
合計	366	36,600	36,540	99.8	1.6

2-② やすらぎ(定期巡回・随時対応訪問介護看護)

月	日数A	総利用者数 (人)	登録者数 (人)
4	30	621	21
5	31	682	22
6	30	690	23
7	31	719	23
8	31	713	23
9	30	693	23
10	31	674	22
11	30	624	21
12	31	648	21
1	31	713	23
2	29	675	23
3	31	775	25
合計	366	8,227	270

3-① 津名やすらぎの里(ケアハウス)

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	平均介護度
				実績	
4	30	1,500	1,380	92.0	1.3
5	31	1,550	1,519	98.0	1.3
6	30	1,500	1,440	96.0	1.3
7	31	1,550	1,550	100.0	1.2
8	31	1,550	1,550	100.0	1.2
9	30	1,500	1,500	100.0	1.2
10	31	1,550	1,550	100.0	1.2
11	30	1,500	1,500	100.0	1.3
12	31	1,550	1,550	100.0	1.3
1	31	1,550	1,550	100.0	1.3
2	29	1,450	1,450	100.0	1.4
3	31	1,550	1,550	100.0	1.4
合計	366	18,300	18,089	98.8	1.3

3-② 津名やすらぎの里(ヘルパー)

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	493	481.3	43
5	31	563	545.8	44
6	30	563	537.6	47
7	31	514	512.8	43
8	31	425	413.0	41
9	30	438	427.3	42
10	31	508	485.4	42
11	30	456	446.0	44
12	31	454	454.9	45
1	31	466	448.1	44
2	29	455	442.5	43
3	31	436	429.3	36
合計	366	5,771	5,623.9	514

3-③ 津名やすらぎ(定期巡回・随時対応訪問介護看護)

月	日数A	総利用者数 (人)	登録者数 (人)
4	30	113	5
5	31	144	5
6	30	111	4
7	31	129	5
8	31	165	6
9	30	164	7
10	31	221	8
11	30	241	10
12	31	229	9
1	31	235	10
2	29	233	9
3	31	266	11
合計	366	2,251	89

4-① すこやか(ケアハウス)定員30人

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	平均介護度
				実績	
4	30	900	900	100.0	1.0
5	31	930	930	100.0	0.9
6	30	900	900	100.0	1.0
7	31	930	930	100.0	1.0
8	31	930	930	100.0	1.0
9	30	900	900	100.0	1.1
10	31	930	930	100.0	0.9
11	30	900	900	100.0	0.9
12	31	930	930	100.0	0.9
1	31	930	930	100.0	0.9
2	29	870	870	100.0	0.9
3	31	930	930	100.0	0.9
合計	366	10,980	10,980	100.0	1.0

4-② すこやか(デイサービス)定員34人

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率(%)	平均介護度
						実績	
4	25	850	613	24.5	76	72.1	1.9
5	27	918	599	22.2	71	65.3	1.8
6	26	884	570	21.9	73	64.5	1.9
7	26	884	562	21.6	70	63.6	1.9
8	26	884	565	21.7	72	63.9	2.0
9	26	884	598	23.0	71	67.6	2.0
10	26	884	606	23.3	72	68.6	2.0
11	26	884	583	22.4	71	66.0	2.0
12	26	884	611	23.5	73	69.1	2.0
1	23	782	584	25.4	75	74.7	2.1
2	25	850	596	23.8	77	70.1	2.1
3	26	884	637	24.5	76	72.1	2.0
合計	308	10,472	7,124	23.1	877	68.0	2.0

4-③ すこやか(生活支援ハウス)

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	入退所者	
				実績	入居者	退去者
4	30	300	0	0.0	0	0
5	31	310	0	0.0	0	0
6	30	300	0	0.0	0	0
7	31	310	26	8.4	1	0
8	31	310	31	10.0	0	0
9	30	300	30	10.0	0	0
10	31	310	31	10.0	0	0
11	30	300	30	10.0	0	0
12	31	310	31	10.0	0	0
1	31	310	31	10.0	0	0
2	29	290	28	9.7	0	0
3	31	310	25	8.1	0	1
合計	366	3,660	263	7.2	1	1

5-① のじぎくの里(ロング)定員70名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	2,100	1,837	61.2	87.5	4.0
5	31	2,170	1,879	60.6	86.6	4.0
6	30	2,100	1,890	63.0	90.0	4.0
7	31	2,170	2,007	64.7	92.5	4.0
8	31	2,170	2,087	67.3	96.2	4.0
9	30	2,100	2,064	68.8	98.3	4.0
10	31	2,170	2,069	66.7	95.3	4.0
11	30	2,100	1,932	64.4	92.0	4.1
12	31	2,170	2,041	65.8	94.1	4.0
1	31	2,170	2,054	66.3	94.7	4.1
2	29	2,030	1,811	62.4	89.2	4.1
3	31	2,170	1,987	64.1	91.6	4.0
合計	366	25,620	23,658	64.6	92.3	4.0

5-② のじぎくの里(ショート)定員18名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延利用者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	540	547	18.2	101.3	2.4
5	31	558	620	20.0	111.1	2.7
6	30	540	534	17.8	98.9	2.7
7	31	558	589	19.0	105.6	2.6
8	31	558	557	18.0	99.8	2.6
9	30	540	547	18.2	101.3	2.5
10	31	558	557	18.0	99.8	2.5
11	30	540	630	21.0	116.7	2.5
12	31	558	605	19.5	108.4	2.6
1	31	558	451	14.5	80.8	2.9
2	29	522	486	16.8	93.1	2.7
3	31	558	527	17.0	94.4	2.7
合計	366	6,588	6,650	18.2	100.9	2.6

5-③ のじぎくの里(デイサービス)定員30名

月	日数A	定 員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率(%)	平均介護度
						実 績	
4	25	750	323	12.9	41	43.1	2.1
5	27	810	322	11.9	39	39.8	2.2
6	25	750	298	11.9	38	39.7	2.1
7	26	780	303	11.7	41	38.8	1.8
8	26	780	310	11.9	39	39.7	1.9
9	26	780	330	12.7	40	42.3	2.0
10	26	780	364	14.0	42	46.7	2.0
11	26	780	314	12.1	43	40.3	2.1
12	26	780	305	11.7	43	39.1	2.1
1	24	720	263	11.0	44	36.5	1.9
2	25	750	290	11.6	45	38.7	2.0
3	26	780	315	12.1	48	40.4	2.0
合計	308	9,240	3,737	12.1	503	40.4	2.0

5-④ のじぎくの里(ヘルパー)

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	677	548.2	59
5	31	672	549.3	63
6	30	663	544.4	62
7	31	729	582.3	62
8	31	779	622.1	63
9	30	829	636.5	63
10	31	892	712.5	68
11	30	923	707.0	71
12	31	909	707.8	72
1	31	750	604.0	69
2	28	787	649.3	68
3	29	793	656.8	66
合計	363	9,403	7,519.9	786

5-⑤ のじぎくの里(地域包括協力センター)

区 分	種 目	事 業 の 実 績
事業実績	年間相談延件数	42件
	年間相談実人員	42件
	小地域ケア会議数	2件
	福祉用具展示	0件
	地域活動数	1件
	見守り台帳数	0件

5-⑥ のじぎくの里(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定 員 (予防含む)	利用者数 (月初め)		稼働率 (%)
		(ケアマネ数×43人)	一 般	介護予防	
4	4.5	193.5	88	76	84.8
5	4.5	193.5	81	73	79.6
6	4.5	193.5	82	76	81.7
7	4.5	193.5	86	78	84.8
8	4.5	193.5	90	79	87.3
9	4.5	193.5	88	75	84.2
10	4.5	193.5	95	77	88.9
11	4.5	193.5	95	76	88.4
12	4.5	193.5	99	77	91.0
1	4.5	193.5	96	75	88.4
2	4.5	193.5	91	79	87.9
3	4.5	193.5	88	79	86.3
合計	54.0	2322.0	1,079	920	86.1

5-⑦ のじぎくの里(グループホーム)定員9名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	270	270	9.0	100.0	2.0
5	31	279	279	9.0	100.0	2.0
6	30	270	270	9.0	100.0	2.0
7	31	279	279	9.0	100.0	2.0
8	31	279	279	9.0	100.0	2.0
9	30	270	260	8.7	96.3	2.0
10	31	279	279	9.0	100.0	2.2
11	30	270	270	9.0	100.0	2.2
12	31	279	263	8.5	94.3	2.2
1	31	279	260	8.4	93.2	2.2
2	29	261	246	8.8	94.3	2.2
3	31	279	276	8.9	98.9	2.2
合計	366	3,294	3,231	8.8	98.1	2.1

6-① 自立支援センターむさしの里(ロング)定員31人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均障害区分
					実績	
4	30	930	930	31.0	100.0	5.7
5	31	961	961	31.0	100.0	5.7
6	30	930	930	31.0	100.0	5.7
7	31	961	961	31.0	100.0	5.7
8	31	930	930	30.0	100.0	5.7
9	30	961	961	32.0	100.0	5.7
10	31	930	930	30.0	100.0	5.7
11	30	930	930	31.0	100.0	5.7
12	31	961	961	31.0	100.0	5.7
1	31	961	961	31.0	100.0	5.7
2	29	899	868	29.9	96.6	5.7
3	31	961	961	31.0	100.0	5.7
合計	366	11,315	11,284	30.8	99.7	5.7

6-② 自立支援センターむさしの里(ショート)定員4人

月	日数 A	ベッド数 B (A × 定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C / A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実 績	
4	30	120	80	2.7	66.7	5.4
5	31	124	74	2.4	59.7	5.3
6	30	120	76	2.5	63.3	5.4
7	31	124	102	3.3	82.3	5.5
8	31	120	100	3.2	83.3	5.3
9	30	124	105	3.5	84.7	5.2
10	31	120	117	3.8	97.5	5.3
11	30	120	105	3.5	87.5	5.3
12	31	124	112	3.6	90.3	5.3
1	31	124	101	3.3	81.5	5.0
2	29	116	108	3.7	93.1	5.1
3	31	124	100	3.2	80.6	5.2
合計	366	1,460	1,180	3.2	80.8	5.3

6-③ 自立支援センターむさしの里(生活介護)定員56人

月	日数 A	定 員 B (A × 定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C / A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実 績	
4	25	1,400	1,063	42.5	75.9	5.4
5	27	1,512	1,124	41.6	74.3	5.4
6	26	1,456	1,038	39.9	71.3	5.4
7	26	1,456	1,083	41.7	74.4	5.4
8	27	1,512	1,121	41.5	74.1	5.4
9	26	1,456	1,099	42.3	75.5	5.4
10	26	1,456	1,134	43.6	77.9	5.5
11	26	1,456	1,082	41.6	74.3	5.5
12	25	1,400	1,124	45.0	80.3	5.5
1	23	1,288	1,100	47.8	85.4	5.5
2	25	1,400	1,064	42.6	76.0	5.4
3	26	1,456	1,091	42.0	74.9	5.4
合計	308	17,248	13,123	42.6	76.1	5.4

6-④ 自立支援センターむさしの里(相談支援事業所)

月	日数	登録件数	新規利用者件数		
			入所利用者	在宅利用者	合計
4	25	73	0	2	1
5	27	74	0	1	2
6	26	75	0	1	1
7	26	75	0	0	2
8	27	76	0	2	1
9	26	77	0	1	0
10	26	79	0	1	1
11	26	79	0	1	6
12	25	78	0	0	4
1	23	78	0	0	0
2	25	78	0	0	2
3	26	80	1	1	0
合計	308	922	1	10	11

7-① 神戸長者町白寿苑(ロング+ショート)定員100人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	3,000	2,430	81.0	81.0	3.6
5	31	3,100	2,471	79.7	79.7	3.4
6	30	3,000	2,429	81.0	81.0	3.6
7	31	3,100	2,567	82.8	82.8	3.4
8	31	3,100	2,483	80.1	80.1	3.6
9	30	3,000	2,352	78.4	78.4	3.2
10	31	3,100	2,725	87.9	87.9	3.2
11	30	3,000	2,697	89.9	89.9	3.2
12	31	3,100	2,749	88.7	88.7	3.4
1	31	3,100	2,705	87.3	87.3	3.5
2	29	2,900	2,501	86.2	86.2	3.2
3	31	3,100	2,768	89.3	89.3	3.4
合計	366	36,600	30,877	84.4	84.4	3.4

7-② 神戸長者町白寿苑(デイケア)定員40人

月	日数 A	定 員 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率 (%)	平均介護度
						実 績	
4	25	1,040	497	19.9	59	47.8	2.2
5	27	1,040	550	20.4	61	52.9	2.1
6	26	1,040	490	18.8	60	47.1	2.2
7	26	1,040	481	18.5	59	46.3	2.5
8	27	1,040	479	17.7	59	46.1	2.2
9	26	1,040	463	17.8	57	44.5	2.3
10	26	1,040	499	19.2	59	48.0	2.1
11	26	1,040	522	20.1	60	50.2	2.2
12	25	1,000	517	20.7	60	51.7	2.3
1	24	960	435	18.1	57	45.3	2.4
2	25	1,000	451	18.0	57	45.1	2.4
3	26	1,080	489	18.8	58	45.3	2.4
合計	309	12,360	5,873	19.0	706	47.5	2.3

7-③ 神戸長者町白寿苑(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定 員 (予防含む)	利用者数 (月初め)		稼働率 (%)
		(ケアマネ数×43人)	一 般	介護予防	
4	1.0	43.0	28		65.1
5	1.0	43.0	27		62.8
6	1.0	43.0	27		62.8
7	1.0	43.0	25	1	60.5
8	1.0	43.0	27	1	65.1
9	1.0	43.0	25	1	60.5
10	1.0	43.0	27	1	65.1
11	1.0	43.0	29	1	69.8
12	1.0	43.0	28	1	67.4
1	1.0	43.0	29	1	69.8
2	1.0	43.0	22	1	53.5
3	1.0	43.0	22	1	53.5
合計	12.0	516.0	316	9	63.0

7-④ 神戸長者町白寿苑(訪問リハビリテーション)

月	日数 A	登録件数 (実人数)	訪問件数
4	25	2	36
5	27	2	42
6	26	2	45
7	26	2	48
8	27	3	54
9	26	3	51
10	26	3	51
11	26	3	54
12	25	3	48
1	24	3	45
2	25	3	51
3	26	3	51
合計	309	32	576

8-① れい和こすもす園(ロング)定員29人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均介護度
					実 績	
4	30	870	867	28.9	99.7	3.8
5	31	899	899	29.0	100.0	3.8
6	30	870	869	29.0	99.9	3.9
7	31	899	893	28.8	99.3	3.9
8	31	899	897	28.9	99.8	3.8
9	30	870	865	28.8	99.4	3.8
10	31	899	899	29.0	100.0	3.8
11	30	870	866	28.9	99.5	3.8
12	31	899	899	29.0	100.0	3.8
1	31	899	899	29.0	100.0	3.8
2	29	841	836	28.8	99.4	3.8
3	31	899	899	29.0	100.0	3.8
合計	366	10,614	10,588	28.9	99.8	3.8

8-② れい和こすもす園(ショート)定員10人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均介護度
					実 績	
4	30	300	260	8.7	86.7	3.8
5	31	310	239	7.7	77.1	3.8
6	30	300	223	7.4	74.3	3.6
7	31	310	261	8.4	84.2	3.7
8	31	310	283	9.1	91.3	3.4
9	30	300	259	8.6	86.3	3.4
10	31	310	277	8.9	89.4	3.6
11	30	300	247	8.2	82.3	3.4
12	31	310	249	8.0	80.3	3.2
1	31	310	278	9.0	89.7	3.3
2	29	290	268	9.2	92.4	3.0
3	31	310	270	8.7	87.1	2.9
合計	366	3,660	3,114	8.5	85.1	3.4

9-① 障がい者ケアセンターかんの(グループホーム)定員20人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実 績	
4	30	600	575	19.2	95.8	6.0
5	31	620	589	19.0	95.0	6.0
6	30	600	573	19.1	95.5	6.0
7	31	620	612	19.7	98.7	6.0
8	31	620	620	20.0	100.0	6.0
9	30	600	583	19.4	97.2	6.0
10	31	620	591	19.1	95.3	6.0
11	30	600	600	20.0	100.0	6.0
12	31	620	620	20.0	100.0	6.0
1	31	620	620	20.0	100.0	6.0
2	29	580	580	20.0	100.0	6.0
3	31	620	620	20.0	100.0	6.0
合計	366	7,320	7,183	19.6	98.1	6.0

9-② 障がい者ケアセンターかんの(ショート)定員5人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実 績	
4	30	150	100	3.3	66.7	5.8
5	31	155	130	4.2	83.9	5.8
6	30	150	126	4.2	84.0	5.9
7	31	155	104	3.4	67.1	5.9
8	31	155	105	3.4	67.7	5.9
9	30	150	105	3.5	70.0	5.9
10	31	155	128	4.1	82.6	5.9
11	30	150	124	4.1	82.7	5.9
12	31	155	113	3.6	72.9	5.9
1	31	155	99	3.2	63.9	5.9
2	29	145	103	3.6	71.0	5.9
3	31	155	100	3.2	64.5	5.9
合計	366	1,830	1,337	3.7	73.1	5.9

9-③ 障がい者ケアセンターかんの(生活介護)定員40人

月	日数A	定 員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実 績	
4	25	1,000	770	30.8	77.0	5.9
5	27	1,080	840	31.1	77.8	5.9
6	26	1,040	787	30.3	75.7	5.9
7	26	1,040	812	31.2	78.1	5.9
8	27	1,080	805	29.8	74.5	5.9
9	26	1,040	780	30.0	75.0	5.9
10	26	1,040	804	30.9	77.3	5.9
11	26	1,040	822	31.6	79.0	5.9
12	25	1,000	804	32.2	80.4	5.9
1	24	960	783	32.6	81.6	5.9
2	25	1,000	776	31.0	77.6	5.9
3	26	1,040	828	31.8	79.6	5.9
合計	309	12,360	9,611	31.1	77.8	5.9

10ー① こすもす園ヘルパーステーション

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	925	815	148
5	31	975	872	147
6	30	965	879	145
7	31	949	864	144
8	31	961	874	141
9	30	958	856	146
10	31	1,000	886	151
11	30	1,023	920	153
12	31	1,033	934	148
1	31	1,021	911	148
2	29	1,103	989	150
3	31	1,098	990	151
合計	366	12,011	10,789	1,772

(2) 職員状況

① 在籍者の状況

(単位:人)

	令和6年3月31日現在					令和5年3月31日現在				
	常勤	非常勤	常勤換算	登録ヘルパー	在籍人数合計	常勤	非常勤	常勤換算	登録ヘルパー	在籍人数合計
本部	12	2	1.2		14	12	2	1.1		14
こすもす園	39	28	14.4		67	43	20	10.6		63
やすらぎ	11	10	4.4		21	12	9	4.3		21
津名やすらぎの里	9	12	6.2	10	31	9	11	5.9	11	31
すこやか	12	9	6.1		21	12	9	6.3		21
のじぎくの里	49	38	21.0	6	93	51	38	21.1	5	94
むさしの里	37	14	6.0		51	38	14	4.8		52
神戸長者町白寿苑	59	34	15.0		93	59	35	16.0		94
れい和こすもす園	18	3	1.1		21	18	3	1.7		21
障がい者ケアセンターかんの	39	10	6.2		49	40	10	4.9		50
こすもす園ヘルパーステーション	4	17	5.6	17	38	4	19	5.2	18	41
合計	289	177	87.2	33	499	298	170	81.9	34	502

※上記表は令和6年3月日付退所職者を含みます。

② 入退職者の状況

(単位:人)

	入職者								退職者							
	令和5年度				令和4年度				令和5年度				令和4年度			
	常勤	非常勤	登録	合計	常勤	非常勤	登録	合計	常勤	非常勤	登録	合計	常勤	非常勤	登録	合計
本部	1			1	1			1	1			1	1			1
こすもす園	3	6		9	3	2		6	7			7	3	2		5
やすらぎ					1	1		2				0	1			1
津名やすらぎの里	1	1		2	4	4	2	10	1		2	3			2	2
すこやか		2		2		3		3		2		2		3		3
のじぎくの里	6	9	2	17	6	6	1	13	8	7	1	16	5	5	1	11
むさしの里	6	1		7	3	5		8	4	2		6	5	5		10
神戸長者町白寿苑	4	8		12	12	5		17	8	9		17	5	10		15
れい和こすもす園						2		2		1		1	2	2		4
障がい者ケアセンターかんの	11	6		17	5	3		8	2			2	8	3		11
こすもす園ヘルパー							2	2			2	2				0
合計	32	33	2	67	35	31	5	72	31	21	5	57	30	30	3	63

※期間中、人事異動及び常勤・非常勤形態に変更したもの含まず。

③ その他の状況(令和6年3月31日現在)

項目	令和5年度	令和4年度
入職率	13. 4%	14. 6%
退職率	11. 4%	12. 8%
平均勤続年数	8年11か月	8年8か月
平均年齢	50. 2歳	49. 7歳
男性職員比率	149人(29. 9%)	149人 (30. 5%)
女性職員比率	348人(70. 1%)	341人 (69. 5%)
新入社員数	1 名	6名
出向者数(順心会より)	8名	10名

(3) 事故等の状況

区分	こすもす園		やすらぎ		津名やすらぎの里		すこやか		のじぎくの里		むさしの里		神戸長者町白寿苑		れい和こすもす園		磯がいのケアセンターかんの	
	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情	事故	苦情
苦情・事故の受付状況(件数)	8	6	0	6	0	2	0	6	0	3	0	15	2	3	1	2	1	29
食事に関すること				1														
入浴に関すること	1			1								3					1	
排泄に関すること																2		
誤薬に関すること																		
施設内・外の移動中に関すること	7	2											2		1			
職員の接遇や態度に関すること		1		1		1		1						1				9
契約やサービス利用に関すること		3										5		1				1
入居者、利用者同士のトラブル				2				4										
車両に関すること										2				1				
医療ケアに関すること												2						10
事務手続きに関すること																		1
器具・備品に関すること				1														
その他ケアに関する事												4						5
その他						1		1		1		1						3

苦情・事故の対応状況(件数)	8	6		6		2		6		3		15	2	3	1	2	1	29
話し合いにより解決した	8	6		6		2		3		2		15	2	3	1	2	1	24
第三者委員及び弁護士 の指導・助言を受けたもの(再掲)																		
解決に向け検討中のもの										1								
未解決																		3
その他								3										2

※ 事故数に関しては、市町村届出事故数を記載した。

